

広報

はむら

平成23年1月1日

Main Contents

- 新春特集
- お知らせ
- こどものページ
- 1月のテレビはむら
- 1月の相談日ほか

18 17 17 8 1

表紙の写真

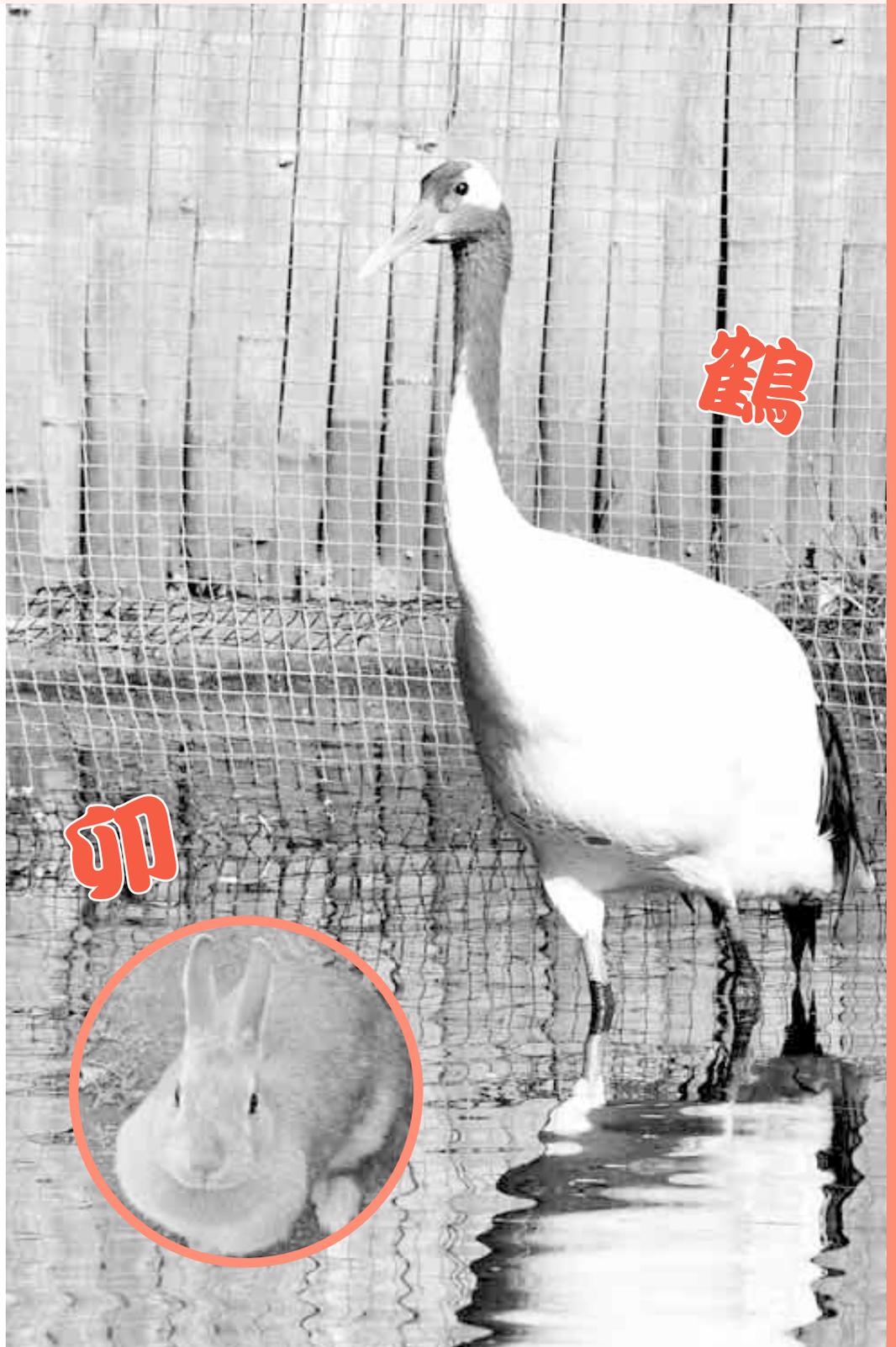
動物公園から謹賀新年

動物公園から、お正月にふさわしい2羽がごあいさつ。

タンチョウ（丹頂鶴）は、長寿を象徴する吉祥の鳥として古来から尊ばれ、民話や伝説などにも登場する鳥です。

そして今年の干支は「卯」。うさぎの年です。動物公園のうさぎたちは寒さに負けず、元気いっぱいに駆け回っています。

（写真：平成22年12月9日㈪）



新春対談

あけまして
おめでとらうございませす

市長と 語りろう 2011

新春を迎え、市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと、心からお慶び申し上げます。

1月1日号は、新春にふさわしいお二人をお迎えし、市長とともに今年の抱負を語っていただきました。



羽村市長 並木 心 鈴木紗奈さん 高井天音さん

【司会】 今回は、これからの社会を担う若いお二人をお招きし、並木市長とともに今年の抱負を伺っていきます。

今年市制施行20周年

【市長】 あけましておめでとうございます。

昨年は、市政の運営にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

平成22年は、第四次羽村市長期総合計画に掲げた将来像「5ひとに心 まちに風いきいき生活・しあわせ実感都市はむら」の実現に向け、子育て支援や障害者・高齢者の

福祉、教育、環境、都市基盤の整備、産業振興などを全力で推進してまいりました。

今年も引き続き、市民の皆様と手を携えながら、皆様の幸せと羽村市の発展を目指して行政運営に取り組んでまいります。

■行財政運営の推進

市の財政運営にあたりましては、現下の厳しい財政状況を踏まえ、第1次の緊急経済財政対策を定め、5億4千万円の財源捻出を目指し、全力で取り組んでいるところであります。

しかし、景気の動向は一段と厳しく、こうした状況を一日も早く乗り切るために、現在、第2次の緊急経済財政対策の策定を進めており、慣習



や前例など、従来の枠組みにとられることなく、全庁を挙げて抜本的な経営改善に取り組んでいく決意であります。

また、この対策と並行して、昨年12月11日に、限られた財源を有効活用し、より一層効果的・効果的な行財政運営を推進するため、市独自の事業仕分けを行いました。

この事業仕分けによって導き出された結果は、当日の議論も含め、平成23年度予算編成や各種計画を策定する際の参考にしていきたいと考えております。

■市制施行20周年

羽村市は、今年11月1日に市制施行20周年を迎えます。

この20周年の節目の年を契機として、多くの先人達の労苦と、たゆまぬ努力の積み重ねによって築かれた羽村の歴史を顧みるとともに、未来に向かって力強く発展していくため、市制施行20周年記念式典をはじめとする記念行事を行う予定であります。

今年の社会経済情勢も厳しいものが予測されますが、こうした時代こそ、地に足を付